

(別添3)

平成22年度 沖縄県介護支援専門員専門研修課程Ⅰ(更新研修を兼ねる) 日程表(Aコース) ※研修は5日間です。全課程受講できる方が対象となります。

場所：沖縄県総合福祉センター(那覇市首里石嶺町4-373-1)

日程	日時	時間	課目No.	研修課目	時間	目的	講師	所属
1日目	8月26日 (木)	9:30~11:25	①	介護保険制度論	講義2時間	介護保険制度に対する理解・認識を深める。	具志堅 興淳	沖縄県福祉保健部高齢福祉介護課 介護企画班 班長
		11:35~12:30	③	ケアマネジメントとそれを担う 介護支援専門員の倫理	講義1時間	実務研修内容を就業後の実践に照らして確認することにより重要な倫理を会得させる。	大城 則子	沖縄メディカル 居宅介護支援事業所 所長
		13:30~16:30	④	ケアマネジメントのプロセスと その基本手考え方	講義3時間	ケアマネジメントの各プロセスの担う役割、目的を再認識するとともに重要性を理解させる。また、各自の実践を省みることにより、問題点・課題を認識させ改善方を導き出す。	アダメいづみ	楽寿園指定居宅介護支援事業所
2日目	8月27日 (金)	9:30~11:30	②	対人個別援助技術 (ソーシャルケースワーク)	講義2時間	対人援助における面接・コミュニケーション技法のレベルアップを図る。 (※演習時間の内1時間は自宅へ持ち帰っての自主学习とする。)	富樫 八郎	沖縄大学 人文学部 福祉文化学科 教授
		11:30~12:30 13:30~18:30			演習7時間			
3日目	9月9日 (木)	10:00~12:00	⑦	保健医療福祉の基礎理解 (iii) 「人格の尊重及び権利擁護」	講義2時間	権利擁護を担う介護支援専門員の基本姿勢を確認するとともに、高齢者の権利擁護策について認識を高める。	竹藤 登	沖縄県社会福祉士会 会長 琉球リハビリテーション学院 講師
		13:00~16:00	⑨	保健医療福祉の基礎理解 (v) 「認知症高齢者・精神疾患」	講義3時間	認知症高齢者や精神疾患を持つ人への対処法を知る	當山 房子	(有)福祉ネットワークやえやま 代表
4日目	9月10日 (金)	9:30~12:30	⑥	保健医療福祉の基礎理解 (ii) 「社会資源活用」	講義3時間	要介護高齢者が活用しうる社会資源や、関係機関等との連携方策を知る。	渡口 治	名護市社会福祉協議会
		13:30~16:30	⑩	サービスの活用と連携 (vii) 「福祉用具・住宅改修」	講義3時間	サービス内容を再認識させるとともに、自立支援に即した適正なサービス活用方法と連携の方法を学ぶ。	大城 政人 近藤 有助	株シルバーサービス沖縄 福祉用具：福祉用具専門員 住宅改修：住環境コーディネーター
5日目	9月18日 (土)	9:30~12:30	⑧	保健医療福祉の基礎理解 (iv) 「リハビリテーション」	講義3時間	リハビリテーションに関する知識の増進、介護支援サービスにおけるリハビリテーションの視点の重要性を知る。	宇田 薫	大浜第一病院 訪問リハビリセンターあめくの杜
		13:30~17:30	⑤	保健医療福祉の基礎理解 (i) 「高齢者の疾病と対処及び主治医との連携」	講義4時間	要介護高齢者の疾病の特徴とその対処法(治療・介護)、医療関係者との連携方法を知る。	金城 正高	沖縄県立中部病院 神経内科

(別添4)

平成22年度 沖縄県介護支援専門員専門研修課程Ⅰ(更新研修を兼ねる) 日程表(Bコース) ※研修は5日間です。全課程受講できる方が対象となります。

場所：沖縄県総合福祉センター(那覇市首里石嶺町4-373-1)

日程	日時	時間	課目 No.	研修課目	時間	目的	講師	所属
1 日目	11月8日 (月)	9:30~11:30	②	対人個別援助技術 (ソーシャルケースワーク)	講義 2時間	対人援助における面接・コミュニケーション技法のレベルアップを図る。 (※演習時間の内1時間は自宅へ持ち帰っての自主学习とする。)	富樫 八郎	沖縄大学 人文学部 福祉文化学科 教授
		11:30~12:30 13:30~18:30			演習 7時間			
2 日目	11月9日 (火)	9:30~11:25	①	介護保険制度論	講義 2時間	介護保険制度に対する理解・認識を深める。	具志堅 興淳	沖縄県福祉保健部高齢福祉介護課 介護企画班 班長
		11:35~12:30	③	ケアマネジメントとそれを担う 介護支援専門員の倫理	講義 1時間	実務研修内容を就業後の実践に照らして確認することにより重要な倫理を会得させる。	大城 則子	沖縄メディカル 居宅介護支援事業所 所長
		13:30~16:30	④	ケアマネジメントのプロセスと その基本手考え方	講義 3時間	ケアマネジメントの各プロセスの担う役割、目的を再認識するとともに重要性を理解させる。また、各自の実践を省みるにより、問題点・課題を認識させ改善方を導き出す。	アダメいづみ	楽寿園指定居宅介護支援事業所
3 日目	12月8日 (水)	9:30~12:30	⑥	保健医療福祉の基礎理解 (ii) 「社会資源活用」	講義 3時間	要介護高齢者が活用しうる社会資源や、関係機関等との連携方策を知る。	渡口 治	名護市社会福祉協議会
		13:30~16:30	⑩	サービスの活用と連携 (vii) 「福祉用具・住宅改修」	講義 3時間	サービス内容を再認識させるとともに、自立支援に即した適正なサービス活用方法と連携の方法を学ぶ。	宇田 薫	大浜第一病院 訪問リハビリセンターあめくの杜
4 日目	12月9日 (木)	10:00~12:00	⑦	保健医療福祉の基礎理解 (iii) 「人格の尊重及び権利擁護」	講義 2時間	権利擁護を担う介護支援専門員の基本姿勢を確認するとともに、高齢者の権利擁護策について認識を高める。	竹藤 登	沖縄県社会福祉士会 会長 琉球リハビリテーション学院 講師
		13:00~16:00	⑨	保健医療福祉の基礎理解 (v) 「認知症高齢者・精神疾患」	講義 3時間	認知症高齢者や精神疾患を持つ人への対処法を知る	當山 房子	(有)福祉ネットワークやえやま 代表
5 日目	12月11日 (土)	9:30~12:30	⑧	保健医療福祉の基礎理解 (iv) 「リハビリテーション」	講義 3時間	リハビリテーションに関する知識の増進、介護支援サービスにおけるリハビリテーションの視点の重要性を知る。	大城 政人 近藤 有助	株シルバーサービス沖縄 福祉用具：福祉用具専門員 住宅改修：住環境コーディネーター
		13:30~17:30	⑤	保健医療福祉の基礎理解 (i) 「高齢者の疾病と対処及び主治医との連携」	講義 4時間	要介護高齢者の疾病の特徴とその対処法(治療・介護)、医療関係者との連携方法を知る。	金城 正高	沖縄県立中部病院 神経内科